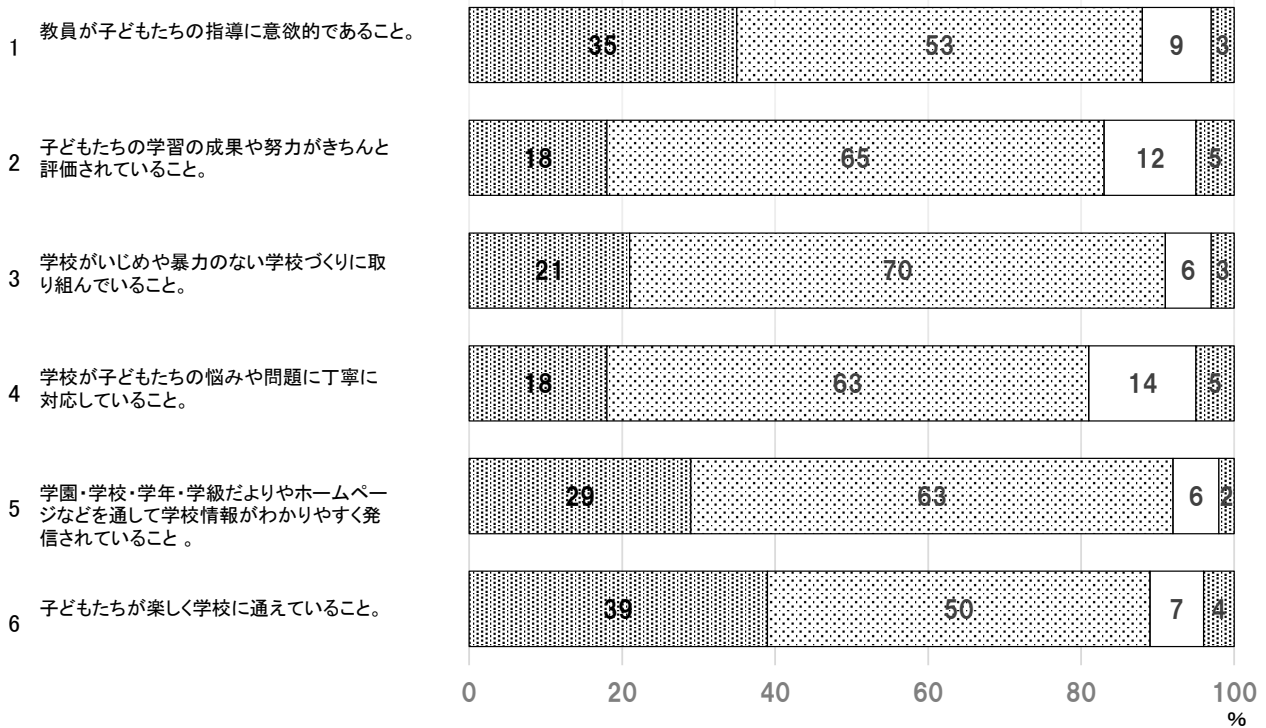


令和4年度 三鷹中央学園 学園・学校評価アンケートまとめ

【第四中学校】

アンケート実施日	: 令和4年10月26日～11月2日
アンケート対象者	: 第四中学校保護者
回収率	: 205/399生徒数(51%)

よく出来ている
 大体出来ている
 あまり出来ていない
 出来ていない



アンケート結果から得られた成果と課題

※「肯定的回答」…「よく出来ている」「大体出来ている」の合計
 ※「否定的回答」…「あまり出来ていない」「出来ていない」の合計

成果

6項目ともに肯定的な回答が昨年に続き80%以上だったことについては成果です。コロナ禍の中で、力を注いできた広報活動については、「学園・学校・学年・学級だよりやホームページなどを通して学校情報がわかりやすく発信されていること」の肯定的な回答が92%と一番高かったことで、活動が評価された結果と考えています。また、「子どもたちが楽しく学校へ通っていること」「学校がいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいること」の肯定的な評価が昨年度同様高かったことについては、コロナ禍の中でも学びを止めることなく進められたこと、いじめや暴力のない雰囲気を作り出したことに対する評価であると考えています。

めざす学校像の「一人一人の学びを保障する学校」「安心して生活を送ることができる学校」の実現に向けて、教職員の努力が一定程度評価されたものと考えています。

コロナ禍の状況の中でも、学びを止めることなく、子供たちに充実感や達成感を与えられるような学校を創っていきたいと思います。

課題

まずは、回答率が72%から51%に下がったことについて検証していく必要があります。

アンケート内容では、肯定的な評価が多かったのですが、昨年度と比較すると、6項目中5項目が下がっています。否定的回答の割合が17%の「子どもたちの学習の成果や努力が適切に評価されていること」については、授業改善に取り組み、分かる授業を実践し、授業と評価の一体化を引き続き追及していくことです。

もう一つの「学校が子どもたちの悩みや問題に丁寧に対応していること」については、小さなサインも見逃さないようにしながら、常に教員間で情報を共有し、スクールカウンセラーや外部機関とも連携しながら、子どもたち個々の悩みや問題の解決に対応できるように取り組んでいきます。

今後も継続して、学校からの情報発信(学校だより、ホームページ、タブレット配信等)を積極的に行い、本校の教育活動を保護者や地域に理解していただけるように努めていきます。